

9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月	10月
環境にやさしい住まい方 (省エネ) ○長期間使用しない時は、主電源を切ったり、コンセントを抜いて待機電力を減らそう。	環境にやさしい住まい方(節水) ○歯磨きや食器洗いの時の、水の出しつばなしを止めよう。 ○風呂の残り湯を利用してしよう。(洗濯・庭木の水やりなど)	環境にやさしい自然との付き合い方 (環境学習) ○環境に関する学習会やイベント、地域の行事などに参加しよう。	環境にやさしい暮らしを考える (環境保全) ○使い古しの食用油などは水に流さないようにしよう。 ○洗剤・せっけん・シャンプーは適量を使おう。	環境にやさしい自然との付き合い方 (緑化活動) ○近くへは環境と健康のために徒歩か自転車で。 ○週一日はノーマイカーデー。	環境にやさしい交通を考える (自転車や公共交通機関の利用) ○家庭や地域など、暮らしにみどりを取り入れよう。	環境にやさしい買物(マイバッグ) ○マイバッグを活用しよう。 ○エコマークやグリーンマークなどの表示のある環境にやさしい商品を選んで買おう。	環境にやさしい住まい方 (節電) ○マイはし・マイカップや詰め替え商品などを使い、ごみを減らそう。	環境にやさしい住まい方 (エコドライブ) ○ムダなライトは消し、電気を大切にしよう。	環境にやさしい運転 (エコドライブ) ○やさしい発進や加減速の少ない運転をしよう。	環境にやさしい住まい方 (ごみ減量) ○マイはし・マイカップや詰め替え商品などを使い、ごみを減らそう。	環境にやさしい住まい方 (3R運動) ○ごみは正しく分けでリサイクルしよう。 リユース(減らす)→リユース(再利用する) →リサイクル(再資源化する)
環境にやさしい住まい方 (省エネ) ○長期間使用しない時は、主電源を切ったり、コンセントを抜いて待機電力を減らそう。	環境にやさしい住まい方(節水) ○歯磨きや食器洗いの時の、水の出しつばなしを止めよう。 ○風呂の残り湯を利用してしよう。(洗濯・庭木の水やりなど)	環境にやさしい自然との付き合い方 (環境学習) ○環境に関する学習会やイベント、地域の行事などに参加しよう。	環境にやさしい暮らしを考える (環境保全) ○使い古しの食用油などは水に流さないようにしよう。 ○洗剤・せっけん・シャンプーは適量を使おう。	環境にやさしい自然との付き合い方 (緑化活動) ○近くへは環境と健康のために徒歩か自転車で。 ○週一日はノーマイカーデー。	環境にやさしい交通を考える (自転車や公共交通機関の利用) ○家庭や地域など、暮らしにみどりを取り入れよう。	環境にやさしい買物(マイバッグ) ○マイバッグを活用しよう。 ○エコマークやグリーンマークなどの表示のある環境にやさしい商品を選んで買おう。	環境にやさしい住まい方 (節電) ○マイはし・マイカップや詰め替え商品などを使い、ごみを減らそう。	環境にやさしい運転 (エコドライブ) ○ムダなライトは消し、電気を大切にしよう。	環境にやさしい住まい方 (エコドライブ) ○やさしい発進や加減速の少ない運転をしよう。	環境にやさしい住まい方 (ごみ減量) ○マイはし・マイカップや詰め替え商品などを使い、ごみを減らそう。	環境にやさしい住まい方 (3R運動) ○ごみは正しく分けでリサイクルしよう。 リユース(減らす)→リユース(再利用する) →リサイクル(再資源化する)
環境にやさしい住まい方 (省エネ) ○長期間使用しない時は、主電源を切ったり、コンセントを抜いて待機電力を減らそう。	環境にやさしい住まい方(節水) ○歯磨きや食器洗いの時の、水の出しつばなしを止めよう。 ○風呂の残り湯を利用してしよう。(洗濯・庭木の水やりなど)	環境にやさしい自然との付き合い方 (環境学習) ○環境に関する学習会やイベント、地域の行事などに参加しよう。	環境にやさしい暮らしを考える (環境保全) ○使い古しの食用油などは水に流さないようにしよう。 ○洗剤・せっけん・シャンプーは適量を使おう。	環境にやさしい自然との付き合い方 (緑化活動) ○近くへは環境と健康のために徒歩か自転車で。 ○週一日はノーマイカーデー。	環境にやさしい交通を考える (自転車や公共交通機関の利用) ○家庭や地域など、暮らしにみどりを取り入れよう。	環境にやさしい買物(マイバッグ) ○マイバッグを活用しよう。 ○エコマークやグリーンマークなどの表示のある環境にやさしい商品を選んで買おう。	環境にやさしい住まい方 (節電) ○マイはし・マイカップや詰め替え商品などを使い、ごみを減らそう。	環境にやさしい運転 (エコドライブ) ○ムダなライトは消し、電気を大切にしよう。	環境にやさしい住まい方 (エコドライブ) ○やさしい発進や加減速の少ない運転をしよう。	環境にやさしい住まい方 (ごみ減量) ○マイはし・マイカップや詰め替え商品などを使い、ごみを減らそう。	環境にやさしい住まい方 (3R運動) ○ごみは正しく分けでリサイクルしよう。 リユース(減らす)→リユース(再利用する) →リサイクル(再資源化する)

「鹿児島県地球温暖化対策推進条例」(仮称)の制定について

地球温暖化対策に関し、県、事業者、県民、環境保全活動団体および一時滞在者の責務や基本的な事項を定めることにより、効果的な地球温暖化対策の推進を図ることを目的とした条例です。

平成22年4月の一部施行に向け、準備を進めています。

一人ひとりができるところから始めよう。

地球環境を守るかごしま県民運動

県民や事業者、行政が一体となって、電気や燃料の節約、エコ通勤の推進、ごみの減量など身近なところから地球環境保全のための具体的な活動を行う運動です。

毎月5日をエコライフデーとして、月別にテーマを掲げています。

身近にできるエコライフの取り組みです。一つずつ、できることから始めましょう。



こぼさないように気をつけながら廃油とEM菌、苛性ソーダをぐるぐる混ぜてせっけんづくり。

こどもエコクラブ鹿児島県事務局
(財)鹿児島県環境技術協会
☎099-805-0158 FAX 099-805-0159



コカ・コーラ工場で説明を聞く
子どもたち



左からあいかちゃん、智美さん、
ほのかちゃん

環境のこと、楽しく学ぼう！

こどもエコクラブは、児童から高校生までなら誰でも参加できる環境活動のクラブ。子どもたちの興味や関心に基づいて、自然観察・調査やリサイクル活動など、身近にできる地球に優しい活動に自由に取り組んでいます。2人以上の仲間と、活動を支える大人(サポートター)が集まれば、こどもエコクラブとして登録し、活動を始めることができます。

県内では、93クラブ、2,151人の子どもたちが活動しています(平成22年1月6日現在)。午前中は、県とかごしま環境パートナーズ協定を締結している南九州コカ・コーラボトリング株式会社のご協力をいただいて、えびの市のグリーンパークえびのでコカ・コーラ工場を探検。お茶やジュースが容器に詰められて出荷されるまでの工程と、ペットボトルや缶、コーヒーカップなどが、さまざまな身近なものに生まれ変わる企業のリサイクルの取り組みを学びました。

午後は、えびのEM研究会の皆さんに教わりながら、身近にできるリサイクルとして、廃油を使つたせっけんづくりを体験しました。

子どもたちは「初めて工場の中を見学して楽しかった。空き缶やペットボトルが何にリサイクルされるかが分かった」、「廃油からせっけんができるのがびっくりした」などとみんな楽しくエコについて学び、満足した様子。

日が霧島市から家族で参加した智美さん。ご主人の敏郎さん、長男はるとくん(9歳)、長女ほのかちゃん(6歳)、二女あいかちゃん(4歳)の親子5人で、こどもエコクラブ「はるほのあい」として活動しています。「普段は家で電気をこまめに消す、テレビをだらだらと見ない、ごみの分別やリサイクル、買い物はマイバッグを使うなど、できるから少しずつ取り組んでいます。子どもたちも親がしていることを見て、自然とまねをするようになりました。家族で楽しくエコ活動しています」。

かごしまこども環境大臣

県では、持続可能な社会づくりに主体的に参加できる人材の育成を目的に、自然環境の保護や廃棄物対策など、環境保全活動を積極的に行っていくことによるこどもたちを対象に環境レター(作文)を募集し、優秀作品に選ばれた子どもたちを「かごしまこども環境大臣」に任命しています。



第4期 かごしまこども環境大臣と伊藤知事